

景況実感調査(2016年4月)特記事項

毎月、景況実感調査にご協力頂きましてありがとうございます。集計結果は別紙にてお送りしましたが、今月もたくさんのコメントを頂きましたのでお送りします。ご査収下さい。

[お断り]毎月のコメントはあくまで個々の“生の声”です。業界全体の標準的見解とは、若干異なる場合もあります。また、不適當な表現やわかりにくい表現については書き直しております。信用問題にかかわるものも原則として掲載しておりません。

薄板・表面処理鋼板

- ① 海外市況の騰勢で、スクラップ価格も上がってきているなど好材料が見え、鋼材価格も値上がりムードではあるが、需要が回復していない。7～9月での環境好転に期待している。
- ② 実稼働日20日と対前月比2日減となったが、売上、数量ともにほぼ横這い。例年、4～6月に荷動きは悪いが、今年はいつも以上に動意が鈍く、電話の数も少ない。とくに建築関連は、夏以降の回復になるだろう。市中在庫の消化も遅々として進まず、海外の薄板市況の急騰も国内需要の回復無くしては販価押し上げのインパクトにはつながらない。三菱自動車の生産休止も、九州地区の自動車関連製造業の被災状況とともにネガティブファクター。小粒ながら倒産も廃業と並んで発生した。
- ③ 7月以降(第2QTR)の物件は有るといふ声が聞こえるも、具体的な内容は無い様子。価格については、ようやく一段落したのではないか。上げ基調になるには荷動きが出ないことには始まらないと思慮する。

中板

- ① 底値感が出てきている。海外価格、スクラップ価格と外部環境は整っており、需要の回復に期待。
- ② リーマンショックよりショック(落ち込み)がひどい。時期的には動かないが、それにしても悪い。4月が底であってほしい。

厚板

- ① 国内電炉の値上げがあり、輸入材も上がり、残るは国内高炉のみ。厚板は底を打ったと考えている。必要なものは少し前倒しで入れておいても良さそうだ。
- ② 新年度になっても素材、加工とも低調である。

一般開金鋼

- ① 3月、4月とも営業日数はほぼ同じなので荷動きが減少したのは間違いない。4月末にメーカーは市況底打ちを宣言したが、連休明けの荷動きのフォローがないと市況はもたつく。
- ② 現在は現場が非常に少なく、動いていない。今後はオリンピック関連の現場が出てくるのではないか。RCの現場だと鉄の使用量が少ない。

HI開金鋼

- ① 4月の倉出しは微増。各メーカーの値上げが発表され、雰囲気は変わり底値感が見えてきた。足下の需要は無いが、市況回復への兆しがあるので、採算可能な販価へと価格転嫁していく。
- ② メーカーの販価の上げによる市況上昇になると思われるが、市況が下がり過ぎていたことや、上げ幅の大きさを考えると吸収するには時間がかかるであろう。

異形棒鋼

- ① メーカー価格の急騰を受けて、不需要期ではあるが店売りマーケットも早急に販価を改訂をして、採算確保を図りたい。

平鋼

- ① 荷動きの状況はGW前の駆け込みも無く、相変わらず低水準。日量でも減少している。スクラップ高からメーカーも値上げを発表し、価格は弱含みから横這いに変化した。今後は値戻しに向かうが、足下の需要は依然として少ない。やはり秋以降の需要に期待が大きい。

軽量開形鋼

- ① 4月は過去最低に近い売上および生産量であった。この状況が夏頃まで続くとの予測がある。

鋼管

- ① 低調な推移が続くと思われるが、市況は底打ちの期待が出つつある。

構造用鋼

- ① 店売りの状況はさらに厳しくなっている。荷動き、市況ともに弱く、当面変わらず不透明。
- ② 需要動向については、自動車関連部品は比較的堅調ながらも、軽自動車の今後さらなる減少等もあり先々不透明である。建設機械関連は、輸出向け大型機種を含め全体的に低迷が長引いており、回復が見込めない状況となっている。工作機械は受注の先細り傾向が続いている。店売りの荷動きは建設機械、工作機械関連の低迷等もあり、低調な動きが続いている。市況は弱含み横這いで推移している。

鋼材全般

- ① 3月が非常に悪かった分、4月はその分が上乘せされただけ。5月以降、形鋼相場が値上がりするので、早めに転稼しないと収益維持が出来ない。需要が無ければ大変なことになる。現状は引合いも少ない。

その他

<スクラップ>

- ① スクラップ価格が急激に値上がりした。海外輸出向けは堅調だが、依然として国内環境に活気は感じられず、急激な値上げに対しての反動も大きいのではないかと、不安も大きい。

<金属表面処理加工>

- ① 4月は物件物が予定通りの工程で動き、紐付き、扱い量含め高位安定。スポット数量は通常月の3割増の処理量となった。5月は引合いが活発なことから、現状の高操業がしばらく続きそうで、付加価値の高い加工が多く平均単価も上昇傾向である。